

STEP9-1

ビジョンに気づく質問

目標回答数	5	残り	0
-------	---	----	---

▼回答済チェックボックス

- Q 1. 自分が「本当にやりたいこと」を提供した結果、お客さんはどんな言葉を言っていますか？

具体的な答え

- 1.世の中のレールに縛られないで、自分らしく毎日過ごせる
- 2.自分の価値観を大事にして、生きる事が出来る
- 3.世の中のレールに縛られて自信がなかったが、自分らしく生きる事が出来る
- 4.自分なんてダメだと思ってたけど、『このままで勝てるんだ！』って自信が持てた
- 5.周りと比べるのが辛かったけど、『自分だけのものさし』が見つかって、もう迷わなくなった
- 6.学校や会社に馴染めなかつたけど、『自分の個性こそが武器なんだ』と気づけた
- 7.無理だと思っていた起業が、『自分にもできる』と確信に変わりました

そこから見える「ビジョン」は？

(～な世界をつくる、～な社会をつくる)

すべての人が『自分だけの勝ち筋』を持ち、自信を持って挑戦できる世界をつくる

一人ひとりが、自分らしく生きられる世界を作る

一人ひとりが、自分らしく生きれる社会を作る

レールのない社会を作る

①誰もが、自分らしく生きる

①誰もが、自分だけの物語を生きる

①誰もが自分だけのユニークな世界を生きる

①世の中のレールに縛られない、世界をつくる

①自分らしく生きられる世界をつくる

②自分らしく、自由に生きられる世界をつくる

★③誰もが、自分らしく生きられる世界をつくる

③誰もが自分らしく生きられる世界をつくる

④誰もが自分らしい価値観で、生きられる世界を作る

★⑤一人ひとりが、自分らしく生きられる世界を作る

⑥一人ひとりが、自分の物語を生きられる世界を作る

⑦一人ひとりが、自分の世界を生きられる世界を作る

一人ひとりが人生の主人公として

⑧誰もが、自分の世界を生きられる世界を作る

自分のコンパス

自分のモノサシで、自分らしく生きる

すべての個性を、

★自分のモノサシで、生きられる世界をつくる

自分の価値観で、生きられる世界をつくる

★誰もが、自分のモノサシで生きられる世界をつくる

★自分のモノサシで、自由に生きられる世界をつくる

★一人ひとりの『ものさし』で、生きられる世界をつくる

★一人ひとりの正解で、生きられる世界をつくる

社会の評価ではなく、『自分のモノサシ』で生きる世界をつくる

一人ひとりの才能で、生きられる世界をつくる

候補★一人ひとりの『ものさし』で、生きられる世界をつくる

一人ひとりの個性に、『居場所』がある世界をつくる

社会の評価ではなく、『自分のものさし』で選べる世界をつくる

Q 2. どんな人たちに囲まれたら、最高だと感じますか？

具体的な答え

- 1.世の中に縛れていなく自分らしく自由にしている人
- 2.自分の価値観を知っていて、自分らしくしている人
- 3.相手の価値観を知って、変わった事をしている人も認めている人
- 4.お金だけでなく、自分の価値観を持ったライフスタイルを持っている人
- 5.「正解」を押し付け合わず、お互いのユニークな個性を認め合える人たち
- 6.会社や肩書きではなく、「自分の名前」と「自分の価値観」で自立して生きている人たち
- 7.感情的にマウントを取り合うのではなく、論理的かつ平和的に、お互いの成長を喜び合える人たち
- 8.既存のレールに囚われず、「新しい働き方・生き方」を自ら実験し、楽しんでいる人たち

そこから見える「ビジョン」は？

①画一的な正解がなく、互いの『違い（ものさし）』を尊重し合える平和な世界をつくる

Q 3. 関わった人たちに、どんな状態になって欲しいですか？

具体的な答え

- 1.世の中のレールに縛られないで、自分の個性に気づき、周りと比較せずに、ユニークな戦略を立てて欲しい
- 2.学校の評価や、世の中の評価に縛られないで、自分の個性を活かした人生を送っていってほしい
- 3.周りと比べて、自信を失っている人が、自分の個性と武器に気づいて、自分だけの仕事を作って欲しい
- 4.「自分には無理だ」という学習性無力感から解放され、自分の可能性を信じて行動できる状態になってほしい
- 5.他人の評価に一喜一憂するのをやめ、「自分の幸せの定義（ものさし）」を持って堂々と生きられるようになってほしい
- 6.弱点だと思っていた個性を「最強の武器」に変え、誰とも競争せずに独自のポジションを確立してほしい
- 7.

そこから見える「ビジョン」は？

- ・すべての「ふつうじゃない」が輝く世界をつくる
- ・★すべての個性に、居場所がある世界をつくる
- ・一人ひとりが、比べられない世界をつくる
- ・一人ひとりの個性が、武器になる世界をつくる
- ・他人との比較から解放され、誰もが『自分の定義した幸せ』を追求できる世界をつくる

Q 4. 目を瞑ってあなたのお葬式を想像してみてください。これまで関わってきた人はあなたについてどんなふうに話してくれていたら嬉しいでしょうか？

具体的な答え

- 1.自分らしく生きていいいんだと勇気をもらいました
- 2.彼が作ったサービスのおかげで、人生の選択肢が増えて、諦めていた夢を叶えられました
- 3.常に新しい視点（ユニークなアイデア）をくれて、常識に囚われない生き方を背中で見せてくれた人でした

そこから見える「ビジョン」は？

『生き方の選択肢』が無限にあり、誰もが人生の脚本を自分で自由に書ける世界をつくる

Q 5. ドラえもんのもしもボックスが目の前に現れたら、どんな世界になるよう願いますか？

※ もしもボックスは、「もしも〇〇な世界だったら」を体験できる電話ボックスです。

具体的な答え

- 1.社会のレールや競争がない世界で、周りを気にせず、自由に楽しんでいる世界
- 2.集団で何かをして、定量化しない世界で、一人一人が自由に楽しんでいる世界
- 3.周りを攻撃したりしない、平和な世界
- 4.決められた物事がなく、明日何するかを自由に選択できる世界
- 5.もしも、『偏差値』や『年収』という単一の評価軸が存在しない世界だったら
- 6.もしも、『みんなと同じ』であることが『つまらない』とされる世界だったら
- 7.もしも、失敗しても笑われず、称賛されるのが当たり前の世界だったら
- 8.もしも、誰もが自分の得意なことだけをして、苦手なことはAIや他人に任せ合える世界だったら

そこから見える「ビジョン」は？

- ・誰もが『自分だけの物語』を自由に描ける世界をつくる
- ・社会の評価ではなく、『自分のモノサシ』で生きる世界をつくる
- ・個性に溢れた、平和な世界をつくる
- ・明日何をするか自由に考えられる世界をつくる
- ・数字による序列がなくなり、ユニークであることこそが価値となる世界をつくる

Q 6. 「もっと世界がこうなったらいいのに！」と思うことってありますか？

具体的な答え

- 1.学校教育が「平均点を取る訓練」ではなく、「その子の突出した才能を見つける場」になつたらいいのに
- 2.働き方を自由に選べる事が当たり前になつたらいいのに
- 3.マウントや同調圧力がなくなり、論理的で心理的安全性の高いコミュニケーションが標準になつたらいいのに

そこから見える「ビジョン」は？

- ・教育や働き方が個人に『最適化』され、誰もが生まれ持った資質を100%発揮できる世界をつくる



Q 7.世の中に対して憤りを感じることはありますか？

具体的な答え

- 1.決められたルールや学校・社会の中で、周りを気にしながら一般的な行動をしないといけない事
- 2.社会が勝手に作ったモノサシで評価をし合う事
- 3.社会から外れてしまうと、変わりものという扱いになってしまう事
- 4.既存のあたりまえを守らないといけないということ
- 5.個性を「協調性がない」と切り捨て、画一的な人間に矯正しようとする教育や組織に対して
- 6.根拠のない精神論や同調圧力で、個人の自由な思考や行動を縛り付ける風潮に対して
- 7.失敗を過度に恐れさせ、「挑戦しないことが正解」だと思わせる社会の空気に対して

そこから見える「ビジョン」は？

- ・ダイバーシティが認められる世界
 - ・自分のモノサシで生きられる世界をつくる
 - ・新しいあたりまえがある世界をつくる
 - ・同調圧力や理不尽な精神論をなくし、『個人の尊厳』が守られる世界をつくる
-